日向辺地に係る総合整備計画書

山形県酒田市日向辺地
（辺地の人口　１５２人　　面積１．８ｋ㎡）

１　辺地の概況

（１）辺地を構成する町又は字の名称　　酒田市升田、草津字湯ノ台、草津字藤平台
（２）辺地の中心の位置　　酒田市升田字野向２番地の３
（３）辺地度点数　　２９７点

２　公共的施設の整備を必要とする事情

日向辺地は、市街地より約２７ｋｍ、中学校のある八幡地域の中心地、観音寺より約１２ｋｍ東北東に位置し、日向川の流域に集落をなす升田と鳥海山麓の開拓地である大台野と湯ノ台の３つの集落で構成されている。

この地域は、特別豪雪地帯に指定されているように、冬期間の積雪、寒冷等により住民生活、産業等あらゆる分野において支障があることから、一層の産業振興や生活環境整備等を図っていかなければならない状況にある。

湯の台温泉鳥海山荘について施設や設備が老朽化しているため、改修・更新を行う必要がある。

以上のことから、下記のとおり整備計画を策定するものである。

３　公共的施設の整備計画

令和８年度から令和１２年度までの５年間

（単位：千円）

施　設　名	事　業 主体名	事業費	財　源　内　訳		一般財源のうち辺地対策事業債の予定額	備　考
			特定財源	一般財源		
観光又はレクリエーションに関する施設 ・鳥海山荘	酒田市	45,000	0	45,000	45,000	
合　　計		45,000	0	45,000	45,000	